



部材の超微小荷重繰返し载荷試験

10N～0.5Nレベルの超微小荷重に対しての耐久性を評価いたします。

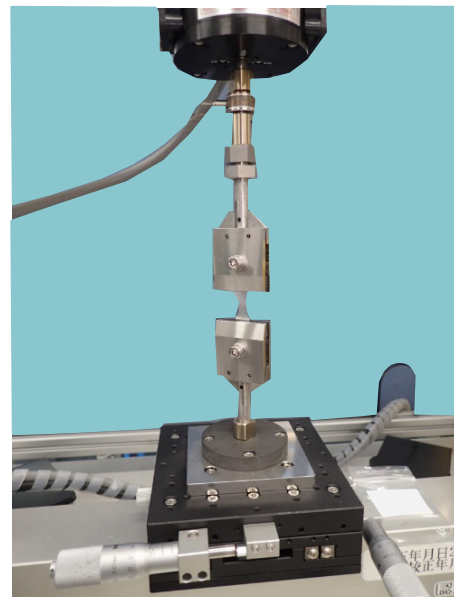
試験技術の概要

● 微小部材の繰返し载荷試験(引張・圧縮・曲げ)

- ・ 電子部品、箔、ゴム、細線などの微小部品に対して、10N～0.5Nレベルの超微小荷重範囲における繰返し载荷試験を実施できます。
- ・ 最大荷重 0.5N以上での荷重範囲で、疲労特性把握に必要なS-N曲線を採取できます。
- ・ 同荷重レベルでの静的試験も可能です。

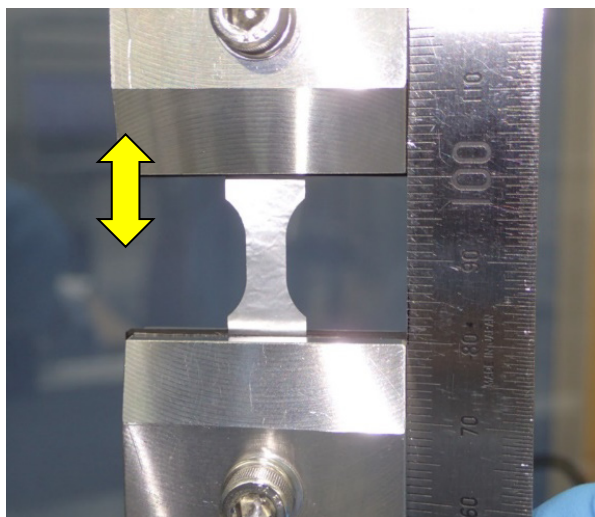
● 試験機の仕様

試験機メーカー、型式	島津製作所 MMT-11NV-2
荷重容量	±10N(0.5N 以上での繰返し载荷を検証済み)
変位	最大±2mm
繰返し速度	最大60Hz(ご相談)

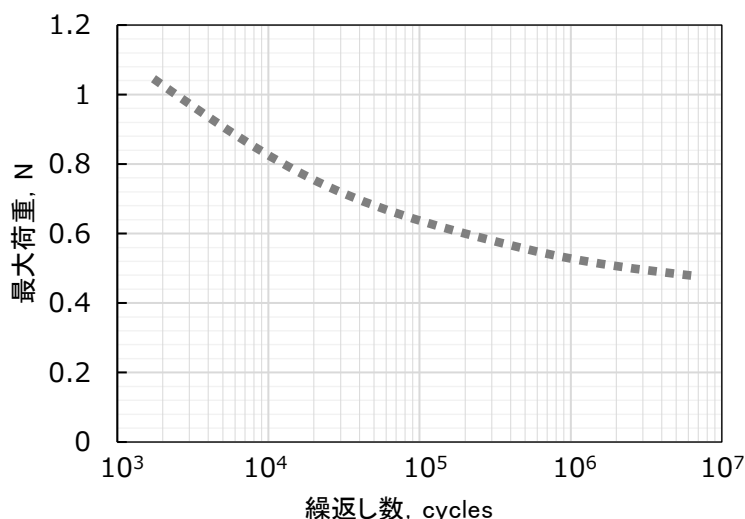


10N疲労試験機

試験例



試験状況(例)



金属箔のS-N曲線(概念図)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

